

令和6年度
鉾田市家庭教育学級
活動事例集



鉾田市教育委員会生涯学習課



も く じ

鉾田市家庭教育学級学習主題一覧

旭幼稚園家庭教育学級・・・・・・・・・・・・・・・・	1
鉾田北幼稚園家庭教育学級・・・・・・・・・・・・・・・・	3
鉾田幼稚園家庭教育学級・・・・・・・・・・・・・・・・	5
つばさ幼稚園家庭教育学級・・・・・・・・・・・・・・・・	7
旭東小学校家庭教育学級・・・・・・・・・・・・・・・・	9
旭南小学校家庭教育学級・・・・・・・・・・・・・・・・	11
旭西小学校家庭教育学級・・・・・・・・・・・・・・・・	13
旭北小学校家庭教育学級・・・・・・・・・・・・・・・・	15
鉾田北小学校家庭教育学級・・・・・・・・・・・・・・・・	17
鉾田南小学校家庭教育学級・・・・・・・・・・・・・・・・	19
大洋小学校家庭教育学級・・・・・・・・・・・・・・・・	21
旭中学校家庭教育学級・・・・・・・・・・・・・・・・	23
鉾田北中学校家庭教育学級・・・・・・・・・・・・・・・・	25
鉾田南中学校家庭教育学級・・・・・・・・・・・・・・・・	27
大洋中学校家庭教育学級・・・・・・・・・・・・・・・・	29

資料「令和6年度家庭教育学級長・担当教諭一覧」

令和6年度 家庭教育学級学習主題一覧



学 級 名	学 習 主 題
旭 幼 稚 園 家 庭 教 育 学 級	学級生同士の親睦を深め、豊かな心と体を育てる家庭教育の在り方
鉾田北幼稚園家庭教育学級	親子のふれあいを通して、豊かな心を育む家庭教育の在り方
鉾田 幼稚園 家庭教育学級	親子で協力し合い、健康的で心豊かな子供を育む家庭教育の在り方
つばさ幼稚園家庭教育学級	親子のふれあいを通して、豊かな子どもを育む家庭教育を目指す
旭東小学校家庭教育学級	心豊かで健康な子どもを育む家庭教育の在り方
旭南小学校家庭教育学級	親子のふれあいを通して、豊かな心を育む家庭教育の在り方
旭西小学校家庭教育学級	親子のふれあいを通して、心豊かな子どもを育てる家庭教育学級
旭北小学校家庭教育学級	親子のふれあいを通して、豊かな心を育てる家庭教育学級
鉾田北小学校家庭教育学級	親子でふれあい、学びを通して、豊かな心を育てる家庭教育学級を目指す
鉾田南小学校家庭教育学級	親子の絆を深め、心豊かな子供を育む家庭教育の在り方
大洋小学校家庭教育学級	親子の絆を深め豊かな心を育む家庭づくりを目指す
旭 中 学 校 家 庭 教 育 学 級	親子のふれあいを大切に、心身共に健康な子どもを育てる家庭教育の在り方
鉾田北中学校家庭教育学級	心豊かで健康な子どもを育む家庭教育の在り方
鉾田南中学校家庭教育学級	学級生同士の親睦を深め、心身ともに健全なこどもたちを育む家庭教育を目指す
大洋中学校家庭教育学級	学級生同士が親睦を深め、思春期の心と身体について共に学び、家庭教育に生かしていく

学 級 名	旭幼稚園家庭教育学級
学習主題	学級生同士の親睦を深め、豊かな心と体を育てる家庭教育の在り方
学 級 生	男 0 名 ・ 女 1 4 名 計 1 4 名
対象学年	4 ・ 5 歳児

1. 令和6年度学習概要

回数	月日 (曜)	学習課題	学習内容・方法	時間	指導・助言
1	5/13 (月)	開級式	年間事業計画について 講話 「子どもの学びと育ち」	1.0	園長
2	7/10 (水)	子育てについて	講話 グループワーク（サロン型） 「子育てについて考えよう」	1.5	社会教育主事 石川 亜沙先生
3	10/21 (月)	親子クッキング	野外調理 「カレーライス作り」	5.0	とちぎ海浜自然の家 指導員
4	12/20 (金)	食事と体について	ヤクルト出前教室 「おなか元気教室」	1.5	水戸ヤクルト販売株式会社 管理栄養士 田口 まみ先生
5	2/13 (木)	親子製作 閉級式	「スライム作り」 事業・会計報告・反省	1.5	学級生
6	5月～ 1月	読み聞かせの推進	絵本・紙芝居などの 読み聞かせ	0.5	学級生

2. 特色のある活動事例

(1) グループワーク「子育てについて考えよう」

教育委員会生涯学習課より石川亜沙先生を講師にお招きして「子育てについて考えよう」というテーマで行いました。『褒める場面』『叱る場面』での気持ちの受け止め方や言葉での伝え方について講話をいただきました。その後、小グループに分かれて話し合いました。子育てについての日頃の悩みなどを話し合いながら学級生同士の交流も図ることができ、有意義な時間となりました。



<感想>

- ・子どもへの具体的な声かけや接し方が知れて良かった。
- ・つい感情的に怒ってしまうことが多いので、冷静になり今日学んだことを実践していきたいと思いました。
- ・同じような悩みをもつお母さん方と話をすることができて良かったです。一人で抱え込まず『ほどよい母親』になりたいと思いました。
- ・最後に読んでいただいた絵本『ママのスマホになりたい』に思い当たる所があり、ハッとさせられました。

(2) 親子クッキング「カレーライス作り」

とちぎ海浜自然の家にて親子でカレーライス作りをしました。野菜の皮むきや包丁使いは初めての子がほとんどでした。「おさえる手は猫の手のように丸くして！」と安全な包丁の使い方を声掛けしながら親子で作業をすすめました。みんなで作り、薪で炊いたカレーとご飯は格別のように、「超美味しい！」「おかわり！」ともりもり食べていました。



<感想>

- ・薪割りや火起こしなど、普段できない貴重な体験ができました。
- ・普段家で料理を一緒にすることがあまりないので、子どもたちが食材を切ったりお米を研いだりする姿が新鮮でしたし、今後一緒に料理をしたいと思います。
- ・一生懸命お手伝いをする子どもたちの姿に、成長を感じました。

(3) 親子製作「スライム・スーパーボール作り、ダイラタンシー体験」

学級長や PTA 執行部が中心となり進めていき、当日は親子で作って遊び、楽しいひと時となりました。親子の会話が弾み、「すごいね！」「固まってきたよ！」と驚いたり発見したり、「何色にする？」「線の所でストップって教えてね！」と協力して進めていく姿が見られました。ダイラタンシーは、足での感触が面白かったようで、「もう1回やりたい！」という声が多く上がり、大喜びの子どもたちでした。



<感想>

- ・普段家でなかなかできないことが、子どもたちと一緒に体験できてとても楽しかったです。
- ・少ない材料でできるので、家でもスライム作りをやってみたいと思います。
- ・学級生同士の交流がもてて、子どもたち同士の関わりの様子も見られて、よい機会となりました。



3. 令和6年度の活動反省

親子活動においては、親子で一つの活動を行うことで親子の触れ合いの大切さを感じ、普段の生活では見られない姿を見ることができました。今後とも学級生同士協力して、子供たちの成長を温かく見守っていきたいと思います。

4. 今後の課題・要望等

園児の減少にともなう活動の見直しを図っていくとともに、学級生同士親睦を深め、活動を進めていけるようにしたいと思います。

学 級 名 鉾田北幼稚園家庭教育学級

学習主題 親子のふれあいを通して、豊かな心を育む家庭教育の在り方

学 級 生 保護者 28名

対象学年 3・4・5歳児

1. 令和6年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間	指導・助言
1	5/15 (水)	開級式	家庭教育学級について	0.5	学級長
2	6/18 (火)	親子ALT交流	英語にふれて遊ぼう	1.5	ALT講師
3	7/9 (火)	親子製作	親子で作って飾ろう	1.0	ハーブ教室講師 鹿志村 恵美子先生
4	11/20 (水)	親子クリーン活動	親子でゴミ拾い	1.0	担任
5	11/20 (水)	親子サッカー教室	親子で体を動かそう	1.0	アントラーズコーチ
6	12/17 (火)	親子ALT交流	英語にふれて遊ぼう	1.5	ALT講師
7	1/15 (水)	講演会	学級生の親睦を図る (サロン型)	1.0	教育委員会生涯学習課 石川 亜沙先生
8	1/15 (水)	親子食育	正しい手の洗い方	1.0	栄養士
9	1/15 (水)	閉級式	活動報告	0.5	学級長

2. 特色のある活動事例

(1) 親子製作（親子で作って飾ろう）

ハーブ教室講師の鹿志村恵美子先生に、ハーブを使った飾りやハーブ石鹸の作り方を教えていただきました。ハーブの心地よい香りに包まれた空間で、親子で会話を楽しみながら製作を楽しみました。



〈学級生の感想〉

- ・ 時間に追われる日々ですが、改めて我が子とゆったり向き合えた時間になりました。
- ・ いい香りに包まれてリフレッシュできました。
- ・ 完成したものを飾っておけることが良かったです。有意義な時間を過ごせました。

(2) 講演会 (サロン型)

教育委員会生涯学習課の石川亜沙先生をお招きし、子育てに関する講話とグループワークをしていただきました。クラスの枠を越えて学級生同士が関わるができる貴重な機会になりました。



〈学級生の感想〉

- ・ 違うクラスの保護者の方と意見を交わすことができて楽しかった。
- ・ 自己肯定感を高めるためには、結果だけではなく過程を褒めること、「ちゃんと見ている」ということを伝えることが大事だということを改めて感じました。

(3) 親子食育

親子で正しい手の洗い方について学びました。手洗いチェッカーを使って、洗い残しがある部分を知り、普段の手の洗い方を見直すことができました。手をよりきれいに洗える方法も教えてもらいました。



3. 令和6年度の活動反省

家庭教育学級の事業を通して、親子でふれあったり、学級生同士の交流を深めたりすることができました。今後も対面での活動の充実を図っていきたいと思います。

4. 今後の課題・要望等

学級生の関心を捉えて活動内容や日程を工夫し、より多くの学級生が無理なく参加できるような場を設けていきたいと思ひます。

学 級 名	鉾田幼稚園 家庭教育学級
学習主題	親子で協力し合い、健康的で心豊かな子どもを育てる家庭教育学級の在り方
学 級 生	保護者 21名
対象学年	4歳児・5歳児

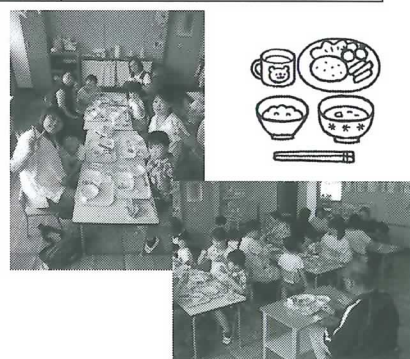
1. 令和6年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間	指導・助言
1	6/26(水)	開級式 家庭教育学級について	講話 家庭教育学級の在り方	0.5	小沼園長
2	7/17(水)	親子で楽しく 食事をしよう	親子給食	1.0	担当教諭 家庭教育学級委員
3	11/9(土)～ 11/15(金)	親子で絵本に 親しもう	在宅実践型 親子でマナーアップ 「おうちの人と絵本に 親しもう」	2.0	担任教諭 各家庭で実施
4	11/28(木)	食育	親子クッキング 収穫したサツマイモを 使ったおやつ作り	1.0	保健センター 栄養士他
5	12/19(木)	親子音楽鑑賞会 リズム遊び	リズム遊び 歌・パネルシアター マジック	1.0	ムジカママ
6	1/24(金)	子どものしつけ 閉級式	講話・グループワーク 令和6年度事業報告	1.5	鉾田市教育委員会 生涯学習課指導主事 石川 亜沙先生

2. 特色のある活動事例

(1) 親子で楽しく食事をしよう 「親子給食」

コロナ禍で、しばらく行っていなかった親子給食でしたが久しぶりに実施することができた。子どもたちはお家の方と給食が食べられることがとても嬉しかったようで、普段は見られないような甘えた姿を垣間見ることができた。また、子どもたちの園での給食の様子を実際に見ながら、学級生同士で悩みを話し合う等交流の場を設けることができた。



【学級生の感想】

・親にとっては懐かしい給食を子どもと一緒に食べて、おいしくて楽しい時間になりました。子どももみんなと一緒にだと、いつも家では絶対に口にしないものも一口だけ食べたり、友達とお話しながら楽しそうに食べる様子を見たり、成長を感じることができました。

(2) 食育 「親子クッキング」

子どもたちが収穫してきたサツマイモを使ったおやつ作りに挑戦した。こども家庭課栄養士の池野さん、蛭名さん、小沼さんを講師に迎え、食生活改善委員の方々にもお手伝いいただいた。親子で会話をしながら有意義な時間を過ごすことができた。



【学級生の感想】

- この企画は、友達と協力したり、楽しそうに作業をしたり、いつもとは違う子どもの一面を見る事ができる機会となりました。材料にしたさつまいもは子どもたちが春に苗を植え、秋に掘り、冬に調理するという貴重な体験になりました。家庭でも子どもと一緒に作りたいたいと思うほどおいしかったです。

(3)「親子音楽鑑賞会・リズム遊び」

銚田市を中心に活動しているムジカママさんをお呼びして、音楽鑑賞会を実施した。様々な楽器を使ってクリスマスソングや、ドンパンさんの面白いマジック・パネルシアター等親子で楽しい時間を過ごすことが出来た。



【学級生の感想】

- 1時間があっという間でした。歌・合奏・ハンドベル・ペープサート・手品等内容も盛りだくさん。また、聞くだけでなく参加型だったので楽しかったです。
- 内容盛りだくさんで楽しかったです。ほっとした雰囲気ですリラックスして参加することが出来ました。
- マジックへの食いつきが良かったので、私も習得したいな…。
- 日々の忙しさに追われていて、振り返ると親子でじっくりかかわる時間はあまりないな…。楽しい時間を親子で共有でき嬉しかったです。また、親子隣同士で聞くことができたことも良かったです。

(4)「こどものしつけについて」

銚田市教育委員会生涯学習課指導主事石川 亜沙先生を講師に招いて子育てをテーマに話し合った。講話を聞き話し合う中で、学級生同士が自然と悩みを相談し合う場面も見られ、交流の深まりを感じることができた。

「まだまだ話したりない!」「もっと早くに皆さんと色々な話しがしたかった」「時間があっという間」等の意見が多く聞かれ、大変有意義な時間になった。



【学級生の感想】

- 子どもの自己肯定感をあげるためには、親が自己肯定感を持てることが大事。自分に優しくできないと他者にも優しくすることはできませんものね…。いい時間でした。
- いつもの自分を振り返ると怒ってばかりだな…。今日の宿題は子どもたちが帰ってきたら抱きしめてあげて下さいでした。怒ってばかりではなくそういう気持ちを大切にしようと改めて思いました。
- グループワークと聞き、かまえてしまいました。実際はテーマが子育てや自分のことで、他のお母さんたちとお話ができ、あっという間の時間で楽しかったです。

3. 令和6年度の活動反省

- 今年度は、親子で一緒に参加する活動を増やすことが出来た。園で実施することで、学級生同士の交流も深めることができたと思う。
- クラス委員の活動では、表情を見て話がしたいという人にとって集まりが少ないという意見が聞かれたが、なるべく保護者の負担を少なくしたいという目線からは、SNSでの打ち合わせ等々良かったと思う。

4. 今後の課題・要望等

- グループワークはもう少し早い時期に行い、学級生同士の親睦をより深めていきたい。また、親子で楽しみながら出来る内容の講座選びなど、学級生のみなさんが参加したくなるような活動を今後も計画していきたいと思う。

学 級 名 つばさ幼稚園家庭教育学級
 学習主題 親子のふれあいを通して、豊かな心を育む家庭教育を目指す
 学 級 生 男 6名・ 女 7名 計13名
 対象学年 4・5歳児

1. 令和6年度学習概要

回	月日(曜)	学習課題	学習内容・方法	時間	講師・指導者
1	5月29日 (水)	家庭教育学級開級式 交通安全について	年間行事について 親子交通安全教室	2.0	鉾田警察署員・園長
2	7月6日 (土)	親子のふれあい	親子で楽しむ夏祭り	3.0	担当教諭
3	10月22日 (火)	親子クッキング (食育)	自分たちで育てた野菜 を使ってクッキング 会食(親子)	3.0	講師 猪俣 友子 先生
4	11月21日 (木)	親子で製作 親子給食(食育)	リサイクルで たからもの作り (写真フレーム、バック) 会食(親子)	2.0	つばさ幼稚園 家庭教育学級生
5	令和7年 2月21日(金)	子育てについて 家庭教育学級閉級式	講話・グループワーク 事業報告	1.5	鉾田市教育委員会 生涯学習課 石川亜沙先生 園長・担当教諭
6	5月～3月	読み聞かせの推進	絵本・紙芝居などの 読み聞かせ	3.5	読み聞かせ(10回) 川崎 光江さん(5回)

2. 特色ある活動事例

(1) 園で栽培した野菜を利用した親子クッキング(食育)

今年度も「野菜嫌いをなくそう」という課題のもと幼稚園や佐藤農園で栽培活動を進めてきました。自分で収穫した野菜を利用し、大洋小学校猪俣教頭先生を講師に迎え、「家庭で手軽に作れる時短おやつ」を親子で行いました。畑で苗植えや種まき、野菜の収穫も親子で行いました。みんなが笑顔ででき、いい体験となりました。



〈学級生の感想〉

- ・簡単でお家でもでき、子供にとっても貴重な体験だったと思います。
- ・家庭でやろうと思うと、つい「ちょっと待って！ちがうちがう！」と子供の手を止めてしまいがちですが、みんなと穏やかに楽しく参加することができました。友達と作ることで集中が切れることもなく最後までしっかり作ることができたのも良かったです。



(2) 親子で制作「リサイクルでたからもの作り」

学級生を講師に迎え、親子で「フォトフレームやオリジナルバッグ」を作りました。子どもたちの書いた絵や身近な草花、ペットボトルキャップを利用して作りました。親子でのやり取りを楽しみながら、すてきな作品が出来上がりました。

＜学級生の感想＞

- みんなで楽しく制作できて良かったです。簡単に作れるので家でもやってみようと思います。
- 家にあるもの、簡単に手に入れられるもので作ることができて良かったです。子供と一緒に作ったことで愛着&とっても素敵な思い出になりました。



(3) 講話「しつけについて」(グループワーク)

教育委員会生涯学習課の石川先生をお招きし、「しつけ」についての講話とグループワークをしていただきました。サイコロトークでは学級生同士が関わる貴重な機会になりました。



＜学級生の感想＞

- 普段怒ってばかりだなと実感させられました。
- 最近褒めたり、一緒に喜んだりすることが少ないなと感じました。改めて成長を共に喜ぶなどしながら、楽しんで子育てをしていきたいと思いました。

3. 令和6年度の活動反省

- 家庭ではなかなか体験できない活動が親子で一緒に楽しむことができ大変良かったです。
- 栽培活動の野菜を使って親子で一緒に調理しみんなで食べたことは、野菜に親しむよいきっかけとなりました。
- 学級生同士の活動や親子で触れ合う機会を設けることで、絆が深まったように感じました。
- 家庭教育学級の活動の中に、園での子ども様子を参観できる時間があったので、子ども様子を知る機会になりよかったように感じました。
- 楽しみながら子育てについて学べ、気づきや発見が得られた活動でした。

4. 今後の課題・要望等

＜課題＞

- 園児の減少にともない学級生が少ない現状を踏まえ、活動の見直しを図っていくとともに、家庭教育学級の構築を図っていきたいと思います。
- 家庭教育についての課題を読み取り、課題に応じた活動や関心のあることを捉えながら、活動の工夫をしていきたいと思います。

学級名 旭東小学校家庭教育学級

学習主題 心豊かで健康な子どもを育む家庭教育の在り方

学 級 生 男 1 名・女 24 名 計 25 名

対象学年 第 2 学年

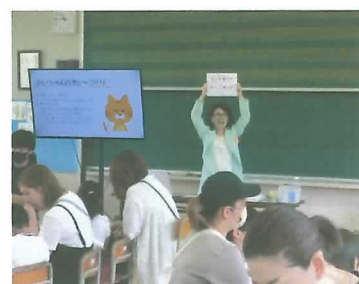
1. 令和 6 年度学習概要

回数	月日/曜日	学習課題	学習内容・方法	時間	講師・指導者等
1	4/19(金)	開級式	講話「家庭教育学級について	0.5	校長
2	6/27(木)	子どもの金融教育	グループワーク(サロン型) 「お買い物ゲームで学ぶお金の使い方ワークショップ」	1.0	1 級ファイナンシャルプランニング技能士 片岡真紀氏
3	11/5(火)	正しい歯磨きの仕方	グループワーク(サロン型) 親子給食 親子歯磨き教室	2.0	銚田市保険センター 歯科衛生士・保健師
4	2/20	健康な食生活 閉級式	講話 「楽しく食べて健康に」 1 年間のふり返り	1.5	栄養教諭 宇野果歩氏 校長

2. 特色のある活動事例

(1) グループワーク「お金の使い方」について

みんなで、カレーの材料を、決められた金額内でどんな物を買うことが出来るのか考えました。様々な材料の中から栄養があるものや好き嫌いなど、親子で話し合いながら、楽しくカレーの材料を買うことが出来ました。



【学級生の感想】

普段、自分でお金の計算をして買い物に行く経験がまだなかったので、良い経験になりました。これから親子で考えて日常の買い物でも活用出来るようになると思います。

(2)グループワーク「親子給食」・「歯磨き教室」について

歯科衛生士の先生を講師としてお迎えし、グループワークを開催しました。

染め出しをさせて頂き、普段の磨き方でどのくらい磨けているのかを鏡を使って見ることができました。

親子給食では、普段、子供たちが食べている給食を実際に食べることができ、栄養のバランスや量、子供たちの食べ方を知ることができました。



【学級生の感想】

- 家庭ではなかなか出ない食材を使った給食を美味しそうに食べる子供たちの様子を見ることが出来て良かったです。
- 歯磨きの大切さや磨き方を学ぶことができてこれから子供たち自身が意識して磨けるようになればいいなと思いました。

(3)講話「楽しく食べて健康に」について

栄養教諭の宇野果歩先生をお迎えして、朝食の栄養バランスや朝食を食べることの大切さについて学びました。



【学級生の感想】

子どもの食事は大人の好みや生活リズムも大きく影響しているので、朝食や野菜を摂る事の必要性を知ることができました。

保護者同士での意見交換する時間が設けられ他の保護者のお話を聞かせて頂いたり、自分のお話も聞いて頂けたりする貴重な時間を過ごすことができました。

3. 令和6年度の活動反省

今年度は「心豊かで健康な子供を育む家庭教育の在り方」というテーマで活動を計画しましたが、多くの方に参加をしてもらえる内容はどのようなものか考えることが難しかったのですが、親子のふれあいを深めることができて良かったです。

4. 今後の課題・要望等

今年度、様々な活動をしましたでしたが、学級生同士や親子の交流をさらに深めながらこれからもみんなで支え合える学級作りを目指していきたいと思います。

学 級 名 旭南小学校 家庭教育学級

学習主題 親子のふれあいを通して、豊かな心を育む家庭教育の在り方

学 級 生 男 0 名・女 20名 計 20名

対象学年 第1学年

1. 令和6年度学習概要

回数	月/日	学 習 課 題	学 習 内 容・方 法	時間	指導・助言
1	4/26（金）	開級式 子どもと親の関わり方	講話 「家庭教育学級について」 「親子のふれあいと家庭づくり」	1.0	小橋元 校長
2	5/24（金）	親子で学ぼう	タブレット使い方講座	1.0	(株)東洋計測
3	7/17（金）	怒鳴らない子育て	講話 「怒鳴らない子育て」	1.0	井川三千子
4	9/26（木）	子どもの健全な成長	サロン型（グループワーク） 「子供への声かけについて」	1.0	石川亜沙社会 教育主事
5	10/30（月）	親子で健康を考えよう	食べ物についての栄養・ 歯の衛生・正しい手洗い	1.0	銚田市保健セ ンター
6	12/18（水）	親子制作	バルーンアート	1・0	スクールサ ポーター 角田建治
7	2/28（金）	閉級式 講話	講話「今後の家庭教育に ついて」	1・0	小橋元 校長

2. 特色のある活動事例

（1）タブレットの使い方講座 5月24日（金）

授業や家庭学習でも活用するタブレットの使い方やマナーを親子で学びました。

・家庭に持ち帰る前に親も一緒に使い方を教えていただけてよかった。 ・家で使い方を聞かれた際に答えられないと困るので教えていただけてよかった。



(2) グループワーク「子供への声かけについて」 9月26日(木)

石川先生のお話を聞き、保護者同士の交流を行いました。



・他の家庭の皆さんも同じようなことで悩んでいることが分かった。 ・理想の育児とはいかないけれど心に余裕があるときは少しでも理想に近い接し方をしたい。 ・保護者同士の交流ができ楽しかった。 ・今回一番楽しく、自分のためになった。

(3) 親子制作「バルーンアート」 12月18日(水)

講師の指導をいただきながら、親子でバルーンアートを楽しみました。



・子どもと初めての経験ができてよかった。 ・家でも作ってみようと思う。 ・完成した時の喜ぶ姿を見て嬉しかった。 ・子供をサポートするつもりが、親が夢中になってしまった。 ・楽しい。 ・あっという間の時間だった。

3. 令和6年度の活動反省

「今までの自分の子供に対する接し方の考え方が変わった」「たくさんほめてしつけ上手になれるよう心掛けたい」「親子とのふれあい、学びの場がよかった」など多くの感想がありました。学級委員さんを中心に計画を立て、充実した活動内容になりました。参加率も高く、学級生間の交流も深まり、有意義な時間を過ごすことができました。

4. 今後の課題・要望等

今年度の活動を活かし、今後も学級生間の親睦を深め、親子のふれあいを楽しめるような家庭教育学級づくりを目指したいと思います。

学 級 名 旭西小学校 家庭教育学級
 学習主題 「親子の触れ合いを通して、心豊かな子どもを育てる家庭教育学級」
 学 級 生 女 14名
 対象学年 第1学年

1. 令和6年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間	指導・助言
1	7/10	開級式 タブレットの使い方	タブレットの使い方を親子で学ぶ	1	校長先生 ICT支援員
2	11/29	コラージュ制作 色遊び	色紙を使ったちぎり絵	1.5	清宮裕子先生
3	1/24	親子の関わり方 について	ペアレントトレーニング	1	子ども家庭課 渡辺久美様
4					

2. 特色のある活動事例

(1) タブレットの使い方

親子で夏休み前に、ICT支援員に、タブレットを扱うときの注意や使い方を学びました。タブレットの自分のアカウントは教えないこと等情報リテラシーに関することも1年生に分かりやすく話してくれました。その後、夏休みに朝顔の観察をする際に必要な写真の撮り方や保存方法を学びました。夏休みは情報機器に触れる機会も多くなるので意識することができて良かったです。

(2) コラージュ制作・色遊び



自分の好きなものを制作するという活動でした。制作の前に、講師の先生が自分の作品を見せてくださり、その作品にこめた思いを話してくれました。コラージュの制作方法も説明していただき、初めてでもすぐに、「自分の好きなものを作る」という活動に取り組むことができました。折り紙やお花紙という身近な材料を使ったので、自分の思いを表現しやすかったです。制作中には、親子で楽しそうに会話する場面も見られました。

感想

- ・子どもと何かを作るという楽しい時間を過ごせました。
- ・親子ともに、楽しく制作することができました。

(3) ペアレントトレーニング

子どもの行動は三種類あり、その中の「好ましい行動を増やすほめかた」や「好ましくない行動を減らす」方法を学びました。話を聞いた後。実際にペアになって活動をし、どう感じたかを体験しました。今後、子どもをほめるのではなく、子どもの具体的な行動を言葉で褒めていくように心掛けていきたいと思いました。

感想

- ・実践も交えての講話だったため、わかりやすかったです。
- 頭ではわかっていても、実際子どもを前にすると感情で動いてしまうことがあるので、気をつけようと思った。とてもためになった。
- ・子どもとの会話や接し方を考える時間になりました。

3. 令和6年度の活動反省

どの活動も、興味をもって楽しく参加することができました。ペアレントトレーニングに関しては、1時間では障りの部分しか触れることができませんでした。回数を増やすか、時間を多くしてもよかったと感じました。

4. 今後の課題・要望等

今年度の活動では、学級生同士の親睦を深める機会が持てなかったのも、活動の工夫をしていく必要性を感じました。

学 級 名 旭北小学校家庭教育学級

学習主題 親子のふれあいを通して、豊かな心を育てる家庭教育学級

学 級 生 男 1 名・女 1 0 名 計 1 1 名

対象学年 第 1 学年

1. 令和 6 年度学習概要

回数	月/日	学 習 課 題	学 習 内 容・方 法	時間	指導・助言
1	6/21 (金)	開級式 家庭教育学級の在り方	家庭教育学級について	0.5	校長
2	6/21 (金)	親子で健康を考えよう	親子歯みがき教室	1.0	銚田市子ども 家庭課
3	9/26 (木)	子どもとの関わり方や しつけについて	グループワーク (サロン型) 「子どもへの言葉かけ」	1.0	社会教育主事 石川 亜沙先生
4	9/26 (木)	親子のふれあいを深め よう	親子給食	1.0	担当教諭
5	2/28 (金)	親子のふれあいを深め よう	1年間の思い出アルバム作り	1.0	担当教諭
6	2/28 (金)	閉級式	活動の振り返り	0.5	学級長 担当教諭

2. 特色のある活動事例

(1) 親子給食

親子や学級生同士で会話を楽しみながら、おいしく給食を食べることができました。子供たちが自分で配膳をしている様子や子供たち同士の会話など、普段家庭で見ることができない姿を知るきっかけとなりました。



<学級生の感想>

・なかなか給食を食べる機会がないので、子供と一緒に食べることができて、とても楽しかったです。子供の給食のときの様子や食べる量なども知ることができてよかったです。

(2) グループワーク「子どもへの言葉かけ」

社会教育主事の石川亜沙先生をお招きして、サロン型のグループワークを行いました。子供との関わり方について、悩みや考え方を共有することもでき、学級生同士が関わる貴重な機会にもなりました。



<学級生の感想>

- ・理想の言葉かけと現実が全然違うので気をつけようと思いました。また、みんな同じことで悩みがあって、自分だけではないと、少しほっとしました。
- ・講師の先生から「うちもそうなんだけど…」と、同じ子育てをしているお母さんの立場としての気持ちや想いを聞けて安心しました。グループでいろいろなお話ができて、学んだり、親しみを感じたりして、これから積極的にお話をしていこうと思いました。

(3) 1年間の思い出アルバム作り

入学してからの1年間を親子で振り返りながら、アルバム作りをしました。子供の成長を感じる貴重な時間となりました。楽しく和やかな雰囲気での活動することができました。



<学級生の感想>

- ・写真を見て、思い出を話しながら、楽しくアルバム作りができました。
- ・親子で楽しい時間が過ごせました。普段、子供とじっくり向き合って一緒に何かをする、ということがあまりなかったのでよい経験になりました。
- ・なかなか家庭ではできないので楽しかったです。4月頃の写真を見ると、「顔つきが変わったな～、大きくなったな～」と成長を感じました。

3. 令和6年度の活動反省

学級生同士の親睦を深めたり、親子で一緒に活動する時間を多く設けたりすることで、とても楽しく充実した時間を過ごすことができました。これからも学級生同士で協力をしながら、子供たちの成長を見守っていきたいと思います。

4. 今後の課題・要望等

学級生が関心をもつことのできる内容を企画し、学級生同士のつながりが深まるような活動ができたらと思います。

学 級 名	銚田北小学校 家庭教育学級
学習主題	親子でふれあい、学びを通して、豊かな心を育てる家庭教育学級を目指す
学 級 生	男 1 名 女 5 0 名 計 5 1 名
対象学年	第 1 学年

1. 令和 6 年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間	指導・助言
1	7/12	開級式	家庭教育学級について	0.5	校長
2	7/12	親子製作を楽しむ	ステンシル小物作り	1.0	家庭教育学級委員
3	9/20	親子で学ぶ	栄養指導 講話 「食べることの大切さを 知ろう」	1.0	銚田南中学校 宇野 果歩先生
4	9/20	親子のふれあいを深める	親子給食	1.0	学級長、担当教諭 他
5	2/14	親子で体を動かそう	親子ダンス教室	1.0	ダンス講師 通村 瑠美先生 郷 絢子先生
6	2/14	閉級式	家庭教育について	1.0	校長

2. 特色のある活動事例

(1) 親子製作「ステンシル小物作り」

ステンシルシートやストロー、トイレットペーパーの芯等を使ってアクリル絵の具で自由に親子でオリジナルのポーチを製作しました。少しコツのいる作業でしたが、親子で協力し、工夫しながら楽しむ様子が伺えました。今回布にステンシルをしたので、準備物も多く、滲んでしまう子供たちも多かったのですが、次回活動として行う際は、木材等の滲みにくい素材の方が簡単で初心者向けのように感じました。



【学級生の感想】

- ・家だと親子で何かを一緒に製作する時間がもてなかったもので、貴重な経験となりました。
- ・子供たちと夢中になって楽しく取り組みました。家でも真似してみようと思います。

(2) 講話「食べることの大切さを知ろう」

銚田南中学校栄養教諭の宇野先生を講師としてお迎えし、食の大切さについて学びました。モニターで給食の調理の様子を見せてくださったり、実際の調理器具を見せてくれたり、食育クイズをしたりと、子どもたちも最後まで楽しく学ぶ様子が伺えました。



【学級生の感想】

- ・子供たちのために安心安全に、そしてこだわって給食が作られていることがわかりました。
- ・こんなにたくさんの方が関わって愛情をもって取り組んで下さっているものだと知り、感謝の気持ちで一杯になりました。

(3) 親子レクレーション「親子ダンス教室」

アリーナで、「Spica(スピカ)」というユニットで活動されている通村先生・郷先生のお2人を講師にお迎えして親子でダンスを踊りました。最初は子供たちも保護者も緊張して中々思い切って表現できませんでしたが、皆で輪になって手を繋いだり声を出して歌ったりしていくうちに、緊張もほぐれ、最後は笑顔で踊ることができました。



【学級生の感想】

- ・子供と触れ合い、楽しむ他に、子供が周りとのようにとけこんでいるのが見られて良かったです。
- ・交流の少ない親同士が、お題に合わせて顔を見合わせグループを作る等、楽しい時間が過ごせました。

3. 令和6年度の活動反省

今年度は、学級閉鎖等で活動ができなくなることもなく、無事計画していたすべての活動を行うことができて良かったです。例年減っていく親同士のコミュニケーション、子供とのコミュニケーションの時間を少しでもとるきっかけになったのではないかと思います。親子製作等、運営側としても初めての経験でしたので、至らない点や実際にやってみてわかることも沢山ありました。反省点も含めとても有り難い経験となりました。ありがとうございました。

4. 今後の課題・要望等

限られた時間の中で学級生皆が楽しく充実した時間を過ごせるよう、時間配分ややりやすさを考慮した上で、計画を立てたいと思います。要望としては、普段の授業時間より少し長めに時間を設定できると、より親子のコミュニケーション、親同士の関わり、学校との関わりが深まるのではないかと思います。

学 級 名 銚田南小学校家庭教育学級

学習課題 親子の絆を深め、心豊かな子供を育む家庭教育学級の在り方

学 級 生 99名

対象学年 第1学年

1. 令和6年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間	指導・助言
1	6 / 21 (金)	開級式 親子のふれあいを 深める	親子活動 親子でバルーンアート	1.0	講師 スクールサポーター 角田 健治 先生
2	9 / 25 (水)	親子で食生活につ いて考える	食育講話 親子給食	2.0	講師 銚田市子ども家庭課 蛸名 美弥子 様
3	10 / 30 (水)	生きることにつ いて考える	教育講演会	2.0	講師 龍ヶ崎済生会病院 陳 央仁 先生
4	冬休み	親子のふれあいを 深める	体験活動 親子で凧作り	2.0	各家庭で実施
5	2 / 14 (金)	閉級式 1年間の振り返り	情報交換 1年間の振り返り	1.0	教職員、学級長

2. 特色のある活動事例

(1) 親子のふれあい「親子でバルーンアート」

講師に角田健治様をお招きし、親子でバルーンアートに挑戦しました。親子で協力しながら、バルーンを膨らませたり、ねじったりと楽しく活動している様子が見られました。



感想

- ・バルーンアートを作るというのは、なかなか無い機会だったのでよい体験になりました。
- ・親子で協力してバルーンアートをすることができ、楽しい思い出ができました。
- ・グループ活動だったので、他の保護者との交流が出来て、よかったです。

(2) 親子で食生活について考える「食育講話・親子給食」

講師に、子ども家庭課の蛸名美弥子様をお招きし、「子どもの好き嫌い」というタイトルで親子に向けて食育講話をしていただき、好き嫌いを克服するためのアドバイスをいただきました。講話の後は、親子給食を実施しました。保護者は、子供たちが普段どんな様子で給食を食べているかを知る機会になりました。子供たちは、お家の方と給食が食べられて嬉しそうでした。

感想

- ・食べ物好き嫌いがまだまだあるので、苦手なものでもひと口食べてみる、食べられないときは別の食べ物で栄養バランスを取ろうということを意識したいと思いました。
- ・親子給食で、普段見ることのできない給食の様子が見られて良かったです。食べムラのある息子が、給食では、苦手なものを全部食べていて、感心しました。



(3) 親子のふれあい「親子で凧作り、凧あげ」

冬休みを利用して、各家庭で凧を作り、凧あげを行いました。

感想

- ・親子で協力して凧を作り、凧あげをして、楽しい時間を過ごすことができました。
- ・子供が以前よりも絵が上手になっていた事に気づき、嬉しくなりました。

(4) 「生きる教育講演会」

龍ヶ崎済生会病院産婦人科医陳央仁先生を講師としてお迎えし、教育講演会「生きることについて考える」を行いました。「いのち」について深く考えることができる機会となりました。



3. 令和6年度の活動反省

学級生からの提案で、本校で初めて食育講演会と親子給食が実施でき、学級生たちにとっても好評でした。バルーンアートや凧づくり・凧あげ等でも、親子の触れ合いが深められて良かったです。

4. 今後の課題・要望等

学級生同士の親睦を深める時間があまりなかったので、学級生同士のつながりがもてるような活動を工夫していく必要性を感じました。

(2)食育『出前ミルク教室～牛乳に関する講話&バター作り体験』

親子での参加となり、子どもたちもとても楽しみながら学ぶことができました。牛の体の仕組みなどをクイズ形式で学び、牛乳が毎日給食に出るほど、体の発育に必要不可欠であることを改めて実感しました。



(3)趣味・教養『親子で製作～蓄光スライムづくり～』

太陽と地球の関係を子供たちが大好きなスライムづくりを交えて学習しました。子供たちと会話も弾み、また子供たちの「どうして?なんで?」といった興味、考える姿を見つめることができ、大人では素通りしてしまう疑問点や発見を見つめる子供たちの豊かな感性を大事に伸ばしていこうという気持ちになりました。

3.令和6年度の活動反省

家庭教育学級を通して、学級生間の交流を深めることができ有意義な時間を過ごせました。親子活動においては、親子で一つの活動を行うことで親子のふれあいの大切さを感じて普段の生活では見られない子供たちのいきいきした姿を見ることができました。



4.今後の課題・要望等

グループワークをもっと増やしていければと思います。

子どもたちが実際に体験し、経験することでそれぞれの感性を伸ばしてあげたいです。

学 級 名	銚田市立旭中学校家庭教育学級
学習主題	親子のふれあいを大切にし、心身共に健康な子どもを育てる家庭教育学級の在り方
学 級 生	男 1 名・女 7 4 名 計 7 5 名
対象学年	第 1 学年

1. 令和 6 年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間	指導・助言
1	5/22 (水)	開級式 家庭教育学級について	本年度の主題設定 年間計画について	1.0	学校長 担当教諭
2	10/28 (月)	子どもの健全な成長	親子ソフトバレー ボール	2.0	講師 町井慎一郎先生
3	12/17 (火)	命の大切さについて	講演 「大切ないのち」	2.0	講師 池田梨恵先生 (一般社団法人茨城県助産師会)
4	2/6 (木)	閉級式	家庭教育学級 1 年の振り返り (文書送付)	1.0	担当教諭

2. 特色のある活動事例

(1) 親子バレーボール

講師の町井慎一郎先生をお招きして、親子ソフトバレーボールを行いました。親子一緒に基本的な技術を学んだ後に、それぞれのチームでゲームを行い、笑顔あふれる姿が見られました。活動を通し、親子の温かなふれあいの機会となりました。



〈学級生の感想〉

- ・ 子供たちの生き生きした表情が見られて良かったと思います。
- ・ 子供たちと一緒に体を動かして楽しかったし、クラスの雰囲気もわかり良かったです。参加する保護者も多く、参加しやすい内容でした。
- ・ 練習だけでなく、ゲームも子ども対親でできたらもっと良かったかなと思いました。

(2) 講演「大切ないのち」

一般社団法人茨城県助産師会池田梨恵先生を講師としてお迎えし、「大切ないのち」をテーマに生徒と保護者を対象に講演会を行いました。

赤ちゃんの人形を使って説明をしたり、ご自身の出産の際の写真や動画を交えたりしながら、命の誕生や妊娠の際の喜び、リスク、ご両親がいかにお子さんを大切に思っているか等のお話をいただきました。



〈学級生の感想〉

- ・ 手探りで悩みながら子育てしたことを思い出しました。うまくいかずイライラしたり落ち込んだりしたこともありましたが、子どもへの接し方について考えさせられました。
- ・ 親子ではなかなかできない性教育の話や親の立場からの話だったので、親子ともども良い機会となりました。
- ・ 子育ては何人でもすべて同じではなく、一人一人違って難しいため、その子の人生をうまく進められるよう話し合っていこうと思いました。
- ・ 子どもたちの今の食生活や生活習慣が将来の妊娠、出産にまでつながっていると聞き、毎日の生活を整えてあげたいと改めて思いました。

3. 令和6年度の活動反省

- * 親子ソフトバレーボールは子供たちと協力して楽しくでき、参加しやすい内容でした。親子の対戦があっても良かったと思います。
- * 講演会では、座席を工夫し、親子で隣同士に座る等、生徒が集中して話を聞ける工夫をする必要がありました。

4. 今後の課題・要望等

学校行事の関係で急遽日時を変更することになってしまいました。また、年末の忙しい時期の開催となり、参加が難しい家庭もありました。来年度は、日程の調整をしっかりと行い、参加しやすい日程を心掛けたいです。

講演会の内容は、思春期の子どもに必要な内容で心に響くものでしたが、やや難しい内容でした。以前聞いたスポーツメンタルトレーニングの講演会は、自分の心をコントロールする方法などを学べる良い内容だったので、そういった内容の講演会も検討していきたいです。

学 級 名 銚田北中学校家庭教育学級

学習主題 心豊かで健康な子どもを育む家庭教育の在り方

学 級 生 65名

対象学年 第1学年

1. 令和6年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間	指導・助言
1	4/13 (土)	開級式 家庭教育の意義	家庭教育学級について 講話	0.5	学年主任
2	6/26 (水)	思春期の子どもとの 関わり	生きる教育講演会 思春期の心身の特徴	2	講師 陳央仁先生
3	12/11 (水)	ネット被害から子どもを守る	講演会 スマホ依存症やSNS等によるネットトラブルについて	1	講師KDDI(株) 藤田せいじ 先生
4	12/14 (土)	親子製作	蓄光スライム、モザイクタイル作成	3	講師 北村卓先生
5	2/7 (水)	閉級式 1年間の振り返り	1年間の振り返り	0.5	学年主任

2. 特色のある活動事例

(1) 教育講演会「生きる教育講演会」

龍ヶ崎済生会病院産婦人科医の陳央仁先生を講師としてお迎えし、「生きる教育講演会」を行いました。学校保健委員会と共同で実施しました。「いのち」の大切さについて深く考えることができる、よい機会となりました。



(2) 講演会「ネット被害から子どもを守る」

KDDI（株）の藤田せいじ先生から、「ネット被害から子どもを守る」という演題で講話をいただきました。スマホ依存症やSNS等によるネットトラブルについての話をしていただき、子どもを守るために必要なことについて考えることができました。



(3) 親子製作活動「蓄光スライム・モザイクタイル作成」

東京インテリジェントネットワークの北村卓先生をお招きして、親子製作活動を行いました。親子で協力しながら楽しく蓄光スライムとモザイクタイルを作ることができました。親子で協力して作業をする有意義な時間となりました。



3. 令和6年度の活動反省

今年度は、「心豊かで健康な子どもを育む家庭教育の在り方」というテーマで活動を計画しました。講演会では「生命について」や「ネット被害について」など大切なことを改めて深く考えることができました。親子製作活動では親子で1つの活動に取り組むことが、会話以上に、親子の交流を深めることを感じました。

各活動とも参加率がやや低かったので、参加しやすい活動の企画など工夫が必要だと感じました。

4. 今後の課題・要望等

学級生が関心のある内容を企画し、学級生同士のつながりが深まるようにしていきたいと思います。同じ思春期の子をもつ親として、悩みを皆で話し合ったり、学習したりする機会をもっていきたいです。

学 級 名	鉾田南中学校 家庭教育学級
学習主題	学級生同士の親睦を深め、心身ともに健全な子どもたちを育む家庭教育を目指す
学 級 生	21 名
対象学年	1 学年、2 学年、3 学年

1. 令和6年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間	指導・助言
1	6/5	開級式 思春期講演会	講話「家庭でできる“生”教育～生きる力を育もう～」	2H	龍ヶ崎病院 産婦人科医 陳央仁先生
2	10/11	生け花教室	講習「秋のアレンジメント」	1.5H	草月流茨城支 部師範 吉田光峯先生
3	1/23	給食試食会	給食の試食	1.5H	栄養教諭
4	2/13	ヨガ教室 閉級式	講習「リラックスフローヨガ」	2H	YOGA Studio Dwar 五月女薫先生

2. 特色のある活動事例

(1) 講話「家庭でできる“生”教育～生きる力を育もう～」

龍ヶ崎済生会病院産婦人科医陳央仁先を講師にお迎えし、性教育について講話をいただきました。3学年の思春期講演会と合同で実施しました。



〈学級生感想〉

- ・ 日頃、子どもたちを叱ってばかりの毎日ですが、陳先生のお話で、妊娠がわかった時や出産した時の事を思い出しました。みんなに愛されて生まれ、かけがえのない存在である事だと、改めて伝えたいです。そして、自分自身を大事にし、周りの人たちにも思いやりを持って接して行って欲しいです。
- ・ 思春期の子供を育てるにあたってとても勉強になりました。先生のお話が聞けて良かったです。ありがとうございました。

（２）生け花教室「秋のアレンジメント」

草月流茨城支部師範の吉田先生をお招きし、秋の花材を用いたアレンジメントを行いました。ハロウィンをイメージした素敵な作品が完成しました。

〈学級生感想〉

- ・お花と関わる機会がなかったので大変楽しかったです。気持ちがやすらぎました。
- ・とても楽しく生花が出来、勉強になりました。ありがとうございました。



（３）給食試食会

当日の給食を調理する様子を写真や動画で見ていただき、給食を試食しました。実際の味付けや量を体験していただいたほか、家庭で話題になる給食や、給食の量など給食に関する様々な話題で盛り上がりました。

〈学級生感想〉

- ・とっても美味しかったです。量もちょうど良く味付けも薄すぎず濃すぎずでいいと思います。
- ・給食センターでは肉などのチェックもしていたり、中学生が食べる給食も結構小さく食べやすい大きさになっていたり大変な作業も多いんだなと思いました。ありがとうございました。



３．令和６年度の活動反省

４回の活動を通して、学級生同士の親睦を深めることができました。思春期の健康や子育てについて考えを深める活動や、学級生自身の教養を高める活動の実施により、事後アンケートでは、ほとんどの参加者に「大変満足」との回答をいただきました。

４．今後の課題・要望等

来年度は学級生の意見を取り入れながら、学級生の関心のある内容を検討していきたいと思います。

学 級 名 銚田市立大洋中学校 家庭教育学級

学習主題 学級生同士が親睦を深め、思春期の心と身体について共に学び、家庭教育に生かしていく

対象学年 第1学年

1. 令和6年度学習概要

回	月日（曜）	学習課題	学習内容・方法	時間	講師・指導者
1	5月9日 （木）	開級式 家庭教育学級の在り方	・家庭教育学級について ・年間計画	1.0	教頭 学級長
2	6月13日 （木）	親子人権教室	教室での人権、地域の人権	1.0	講師：人権擁護委員 山口俊夫先生
3	12月12日 （木）	歯と口の健康教室	・口腔ケアの大切さ ・歯磨き指導	1.0	講師：保健師 歯科衛生士
4	1月29日 （水）	親子防災教室	・地震津波への備え ・銚田市の災害への備え	2.0	講師：銚田市役所 危機管理課
5	1月29日 （水）	かけがえのない 生命	・家族からのメッセージ ・生命の誕生の神秘 ・赤ちゃん抱っこ体験	1.0	講師：保健師 （銚田市健康増進課）
6	1月29日 （水）	閉級式	今年度の事業報告と反省	1.0	学校長 学級長

2. 特色のある活動事例

（1）歯と口の健康教室

12月12日（木）に、歯科衛生士 末岡史帆 さん、銚田市子ども家庭課の保健師 高野千代 さん、栄養士 飛田玲奈 さんを講師として、1年生を対象に「歯と口の健康教室」の授業を行いました。親子で歯のみがき方や生活習慣を見直し、生涯にわたって健康な歯・歯肉の健康を大切にしていこうとする意識が高まったようです。「子供だけでなく、自分の歯磨きについても見直すことができました。」などの感想があがっていました。



(2) 親子防災教室

1月29日(水)に、鉾田市役所危機管理課の方をお迎えして、親子防災教室を行いました。南海トラフ地震、首都直下地震などが騒がれている中なので、災害時に自分たちはどのように行動したらよいのか、鉾田市にはどのような備えがあるのかなどについて学ぶことができました。「家族で災害に備えて、備蓄や連絡方法などについて話し合って準備していきたいと思います。」などの感想があげられました。



(3) かけがえのない生命

1月29日(水)に、鉾田市子ども家庭課の保健師さんを講師として、「かけがえのない生命」の授業を行いました。たくさんの学級生が参加してくださり、生命の誕生のしくみについて、その素晴らしさや尊さを親子で感じることができました。「親がどれだけの愛情をもって育てているのかを感じることで、自分の生活や生き方についてしっかりと考えていってほしいと思います。」などの感想があげられました。



3. 令和6年度の活動反省

今年度は、親子防災教室を実施し、鉾田市の災害への備えについて親子で学ぶことができました。計画の段階では、スポーツ大会を開きたかったのですが、生徒の実態を考慮して変更しました。毎回の事業への参加者が決まってしまうようにも感じられたので、学級生が参加しやすい日程等を再度考えていく必要があると思いました。

4. 今後の課題・要望等

今後も、学級生が参加しやすい方法を考えながら、家庭教育学級の事業を行うことができるようにしていきたいと思います。



令和6年度 鉾田市家庭教育学級 活動事例集

【発行者】 鉾田市教育委員会
【発行日】 令和7年3月
【編集】 鉾田市教育委員会生涯学習課
【住所】 〒311-1492 鉾田市造谷605-3
【電話等】 TEL：0291-37-4342
FAX：0291-37-3185
e-mail：gakusyu@city.hokota.lg.jp
ホームページ：<http://www.city.hokota.ed.jp>